



西山 輝和
当3 63歳

小さな声も聞かせてください

私は、清水町をもっと住みやすくするため、議員として、次のことに取り組みさせていただきます。

一、「あんしん」声かけ見守りなど地域福祉の充実、医療施設・救急搬送体制の充実、高齢化社会に対応したコミュニティバスや宅配サービスの充実。

一、「いきいき」活気あふれるまちづくりのため、新興住宅団地の造成

空き家・空き店舗改修補助制度の創設、スポーツ留学・合宿の拡充。

一、「ふれあい」地域全体での子育て世帯を支援する環境づくり、高齢者の交流・憩いの場としての「ふれあいサロン」の設置の実現。

一、「よりよく」町民皆さんと議論を深めて、地域の要望をしっかりと行政に伝え、その実現に向け全力で頑張ります。



原 紀夫
当2 70歳

町議選 無投票は残念・無念

4年前、知名度や組織のない中で挑戦し、議席を与えて頂き、私なりに町民の皆様から寄せられた生の声を受け止め、一般質問や多くの質疑に積極的に生かしてまいりました。

自らの活動がどのように評価されるのか。今次町議選は私の進路を示して戴けるものと期待していただけに無投票は残念でなりません。

清水町は財政が若干好転しているとはいえ、少子高齢化が進行し、人口減少が進み、課題が山積し、予断を許さぬ状況下にあることも現実です。医療、介護や、福祉、教育をはじめとする広範な行政範囲から、町民が、今、何を必要とし、不必要としているかは、役場や議会にまかせることなく声を上げるべきと考えます。



奥秋 康子
当4 66歳

幸せと感じる夢の持てる町づくり

私は、町民一人ひとりの声や視点を大切にしたい議会活動を基本にしました。その間、財政難という大きな苦境に立たされ、改善はされてきましたが、まだ綱渡りに等しい状態です。

この現実の中で過去思考のままでは仕方ないと流されていくのか、過去とは異なった夢のある未来を見つけ、それに向かってどう進んでい

くのか、その時々の方が決めるものだと思います。未来の夢を描き現実のものにしていくために、次のことを皆さんと力を合わせ頑張ります。

一、弱い人の立場で、ぬくもりと優しさのあふれる町づくり。

一、町民の血税を大切に、むだゼロの実現を。

一、一人ひとりが幸せを感じ、夢の持てる、安心・安全な町づくり。



中島 里司
当3 69歳

今までの経験を活かして

私は町議会議員として8年間、農業・商業・工業の発展と充実に取り組み、予断を許さぬ状況下にあることも現実です。医療、介護や、福祉、教育をはじめとする広範な行政範囲から、町民が、今、何を必要とし、不必要としているかは、役場や議会にまかせることなく声を上げるべきと考えます。

かつたと思える福祉の充実。そして支えあえる地域づくりを目指します。

・教育の振興
学ぶ喜びを感じ、子ども達が自ら目標を持つような教育環境を目指します。

・議会の改革
町民の皆様により近い議会運営を目指すとともに、議会定数も含めて検討してまいります。